

第 25 回放送番組審議会議事録

日 時 令和 6 年 3 月 14 日（木）午後 2 時 00 分から午後 3 時 50 分

場 所 (株)鳥取テレトピア会議室

出席委員 田渕 雅昭（会長） 窪田 清恵 竹内 利枝子
（敬称略） 鳥飼 友太 中村 徹

欠席委員 藤原 俊文

放送局出席者 秋山 光行（代表取締役社長）
川本 弘則（常務取締役） 橋尾 千秋（制作部次長）

【報告事項】 (2023 年度の自主制作番組について)

コロナが 5 類に移行し、イベント等も増えてきた。
今年度は釧路市・鳥取市姉妹都市提携 60 周年の番組や麒麟獅子を通じて民間交流を続ける鳥取市秋里地区と北海道利尻島との交流取材した。また、伯耆町有線テレビ放送とのコラボ番組を実施。鳥取市防災訓練に参加し、災害時の対応・情報伝達訓練を行った。

【審議内容】 ①自主放送番組について

②番組視聴・合評

「麒麟が結ぶ 1300 km の絆」

麒麟獅子が縁で昨年、交流 20 年を迎えた北海道利尻島と鳥取市秋里のつながりを紹介した番組。

●自主制作番組へのご意見、ご要望

委員 1 月に放送した「はたちになった一年生」は、見ている自分も楽しく盛り上がった。

委員 「はたちになった一年生」は成長が感じられる良い番組だった。

委員 家庭菜園をしているので農業番組は参考になる。
若い人が新規就農者として紹介されるのを見ると頼もしく、
また他の人の刺激になると思う。

委員 自分のような新規就農者がいることをテレビを通して認識して
もらえればと思い、取材を受け番組に出ている。

●視聴番組に対してのご意見、ご感想など

委員 見ごたえある良い番組だった。

委員 自分の集落の麒麟獅子舞も一時途絶え、復活させたがとても大変
だったので、利尻の人たちの苦労がよくわかる。
伝統文化は残してほしい。

委員 「人に歴史あり」を感じさせる番組だった。

委員 利尻・秋里の人たちの絆が感じられる番組だった。

委員 過去の映像を活用していてぴょんぴょんネットの歴史が感じら
れた。地域の人が主役になる番組をたくさん作ってほしい。

委員 利尻島の獅子頭は 100 年前のものとしては状態が良かったよう
だが、修理してあるのか。

→鳥取にルーツのある森本さんの家族が毎年祭りの時に飾り
虫干ししていた（番組には入れていない内容）